

世界のうるし - 装飾と造形 - 一次案内

2020年9月、東京藝術大学にて日本・中国・韓国・東南アジア・欧米から漆芸作家・研究者が集まり、1)展覧会、2)講演・パネルディスカッション、3)ポスターセッション、4)技術公開、5)ワークショップ、6)見学セミナーを行います。

展覧会では多彩な漆芸装飾と造形表現作品、そして各国の漆器を一堂に展示いたします。講演やポスターセッションでは、漆芸に関する各国の取組を発表いたします。また、日本や東南アジアの漆芸専門家による技術公開、ワークショップでは日本と東南アジアの漆芸技法を企画しています。

漆芸を通じた交流活動を通し、日本と各国との相互理解を深め、広く漆芸の可能性・素晴らしさを発信し、日本とアジア・世界の漆文化のさらなる発展を期待しています。

当事業は、アジア各地で漆工芸を通じた交流活動を行っているアジア漆工芸学術支援事業と、世界の漆芸作家とのネットワークを築き、アセアン諸国との大学間交流プログラムを展開している東京藝術大学漆芸研究室の共同開催となります。

期間：2020年9月26日(土)～10月25日(日)

場所：展覧会 東京藝術大学大学美術館 B2F 展示室 1, 2, その他 東京藝術大学内 講義室

内容：1)展覧会、2)講演・パネルディスカッション、3)ポスターセッション、4)技術公開、5)ワークショップ、6)見学セミナー

主催：東京藝術大学漆芸研究室、アジア漆工芸学術支援事業実行委員会

助成：国際交流基金、その他 申請予定

後援：各国大使館 申請予定

1) 展覧会 9月26日(土)～10月25日(日)

場所：東京藝術大学大学美術館 B2F 展示室 1, 2 入場無料

9月25日(金) プレオープン (関係者のみ)

9月26日(土) オープニングイベント

期間中ギャラリートークを開催

展示内容 **1-多彩な漆芸装飾、2-漆造形の展開、3-東南アジアの漆器とパネル資料展示**

日本・中国・韓国・ミャンマー・ベトナム・タイ・カンボジア・ドイツ・フランス・スペイン・ロシア・イギリス・アメリカ等の国から選抜した作品約150点を展示

出品依頼作家には別途作品出品要項をお送りいたします

2) 講演・パネルディスカッション

講演 9月26日(土) 10:00～12:00

場所：東京藝術大学美術学部中央棟1F 第1講義室

内容：開会の儀、漆工芸に関する講演、各国の漆芸の現状について講演

パネルディスカッション 9月26日(土) 15:00～16:30

場所：東京藝術大学美術学部中央棟1F 第1講義室

内容：漆芸の今後の発展についてのディスカッションと提言～交流事業を通して見えてきたこと～(仮題)

3) ポスターセッション 9月26日(土) 13:00～15:00

場所：東京藝術大学美術学部中央棟1F ロビー

内容：各国・地域の漆工芸の現状や取組みについて (2019年12月に応募要項を公開いたします)

4) 技術公開

技術公開-1 9月27日(日) 10:00～12:00

場所：東京藝術大学美術学部中央棟2F 第3講義室

内容：日本の漆芸技法

技術公開-2 9月27日(日) 13:00～14:00

場所：東京藝術大学美術学部中央棟2F 第3講義室

内容：東南アジアの漆芸技法

5) ワークショップ 9月27日(日) 14:30～16:30

場所：東京藝術大学美術学部中央棟2F 第3講義室

内容：日本と東南アジアの漆芸技法

6) 見学セミナー

講演・パネルディスカッション、ポスターセッション、技術公開、ワークショップ、見学セミナーへの参加には、資料代や材料費(ワークショップ)として参加費が別途かかります。作品の出品の有無に関わらず申込が必要です。定員有、ウェブ申込み先着順となります。2020年6月より申込みを開始する予定です。内容・スケジュールにつきましては都合により変更する場合があります。予めご了承ください。詳細は準備が整い次第 <http://urushi2020.tokyo> に掲載いたします。

連絡先：世界のうるし-装飾と造形- 運営委員会 e-mail: info@urushi2020.tokyo URL: <http://urushi2020.tokyo>

お問合せ、ご質問は上記 e-mail宛にてお願いいたします。回答にお時間をいただく場合があります。

東京藝術大学漆芸研究室 東京都台東区上野公園12-8

アジア漆工芸学術支援事業実行委員会 栃木県宇都宮市峰町350 宇都宮大学教育学部工芸研究室